

カレード通信 Vol.83

2024年
9月号

September

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 赤 陶芸	4	5	6	7 子 陶芸
8 英 カレードシネマ	9	10 赤 陶芸	11	12	13 料理教室	14 子 陶芸
15 子	16	17 赤 陶芸	18	19	20	21 子 陶芸
22 子 かがく実験教室	23	24 陶芸	25	26	27	28 子 市民歴史講座
29	30					

＊ おはなし会情報 ＊

会場：おはなし会コーナー(パオ)
時間：10:30～11:00
参加無料・申込不要

赤 あかちゃんおはなし会
＊第1火曜日
＊第2火曜日(隔月開催)
＊第3火曜日

子 こどもおはなし会
＊毎週土曜日
＊第3日曜日
＊第4日曜日(隔月開催)

英 えいごのおはなし会
＊第2日曜日

図書館展示情報

一般展示 モ・ノ・ヅ・ク・リ

石川県と言えば、ものづくり!というわけで、9月の展示はものづくりに関する本をご紹介します。地元の伝統工芸から、暮らしに役立つ手作り・DIYに関する本まで幅広く集めました。ぜひこの機会にご覧ください。

児童展示 空・宇宙の本

今年の中秋の名月は9月17日だそうです。9月には「宇宙の日」「空の日」という記念日があります。今月は空・宇宙の本を展示しました。秋の夜長、空をながめてみませんか。




YA展示 ちよいと「ひといき」

A. part 「インドア/Music」
みなさんは普段どんな音楽を聴いていますか? 勉強で疲れたり、落ち込んでしまったとき、落ち着きたいとき、嬉しいとき、悲しいとき…。そんないつも近くに寄り添ってくれる音楽の本を集めてみました。

B. part 「アウトドア/フィッシング」
いざ、始めようとすると思いのほか難しいのではと思う「釣り」。決してそんなことはありません。簡単な所から始めちゃえばいいのです! 息抜きに、おかず取りに出かけちゃいましょう。

このほか館内の様々な場所でも展示をしています。ぜひこの機会にお立ち寄りいただき、色々な本と出会ってください♪

最新情報は
こちらから!

1X(旧Twitter)    1Facebook

蔵書点検による図書館休館のお知らせ

蔵書点検のため、下記の期間は図書館が休館となります。

10月16日(水)～10月23日(水)まで

資料の閲覧・貸出、学習室の利用はできません。

※ブックポストへの図書の返却、インターネットによる図書の予約、電子書籍の貸出は、蔵書点検中も支障なく利用できます。

※CD、DVD、大型絵本、他館からの資料などは、上記期間以外に返却してください。

※上記期間中、学習室、PC専用席、インターネット席、AV席、Wi-Fiの利用はできません。

※市民学習センター(各スタジオ)は通常通り開館しています(水曜休み)。

図書館休館に伴い、下記の期間は貸出期間が**3週間(21日間)**となります。

貸出日	返却日
10月3日(木)	10月24日(木)
10月4日(金)	10月25日(金)
10月5日(土)	10月26日(土)
10月6日(日)	10月27日(日)
10月7日(月)	10月28日(月)
10月8日(火)	10月29日(火)

※10月10日(木)からは通常の2週間貸出です。

9月 カレードイベント情報!

カレードシネマ 図書館上映会

「チャーリーとチョコレート工場」

日時/9月8日⑧ 13:30～16:00(13時～開場・受付開始)
ブックトーク、その後上映会
場所/研修室・会議室 対象/どなたでも
定員/50名(当日先着順) 入場無料・申込不要
出演/ジョニー・デップほか 時間/115分 製作/2005年
*混雑時は会場前にて整理券を配布する場合がございます。

市民歴史講座「旅日記から見た北国街道」

日時/9月28日⑨ 14:00～15:30
場所/研修室・会議室 対象/一般
定員/30名(要申込・参加無料)
江戸時代と明治時代の二つの旅日記から、ありしころの北国街道の様相を紹介します。

陶芸教室(10月～12月) 参加者募集

下記クラスの陶芸教室参加者を募集します。

第3期(10月～12月)クラス/
・Aクラス 土曜日 14:00～16:00
・Bクラス 土曜日 18:00～20:00
・Cクラス 火曜日 14:00～16:00

定員/各クラス16名
(定員を越えた場合は抽選)

会場/創作スタジオ2
会費/18,000円(1ヵ月4回×3ヵ月分)
※月初めの教室で1ヵ月分(6,000円)をお支払いいただきます。

申込/8月1日⑩～9月14日⑪までにカレードにお電話またはご来館にてお申込みください。

※申し込みは3ヵ月毎となります。

今月のおすすめ本 『世界史を大きく動かした植物』

著者: 稲垣 栄洋 出版社: PHP研究所 分類ラベル: 471.9/1/

「私たちは人類の歴史について、よく知っている。…しかし、本当にそうだろうか。私たちが知っている歴史の裏側で、植物が暗躍していたとしたら、どうだろう。」

この一文で始まる本書は、植物の歴史と、それによる人類の歴史が書かれています。例えば、なくてはならない存在である「コムギ」。シダ植物から種子植物へと進化した植物は、他の植物に負けないよう大きく進化し、それによって草食恐竜たちも首が長くなるよう進化した。しかし、白亜紀になると環境が大きく変わり、木から草へ、双子葉植物から単子葉植物へと変化していった。その中でもイネ科は、動物に食べられないように葉の栄養を少なく、また消化しにくく進化していった。自分が生きていくために、効率よく成長するために、植物はさまざまな進化を遂げたのである!

さて、人間はというと、当然ながらイネ科植物を食べることがなかなかできなかった。しかし、突然変異の「ヒトツブコムギ」が誕生したことで、人類の歴史は大きく変わる……。

本書は、このようにして、植物と人類の歴史の関係を、14種類の植物を例に書かれています。植物の歴史から知る人類の歴史。こんな視点で歴史を見るのも、面白いですね。

(スタッフK)
こちらの本はカレードと郷公民館に1冊ずつ所蔵しています。